

<自主的努力項目記入書式>

提携先	神奈川県漁業協同組合連合会	記入日	22. 9. 28
登録消費材名	めばちまぐろたたき風		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・消費材のクレーム事故0目標
- ・「めばちまぐろサク」の端材を活用し価格上昇を抑えております。（品質はサクと同様）サクの消費量によっては、消費材原料を使用することがあり、価格対応が厳しいときもあります。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・消費材クレーム事故1件異物混入・単純事故4件シール不良、変色
- ・原魚は、国内産限定で対応できています。が今後は、日本船の減船が進む中で国内産の原魚の量・価格が課題となりつつあります。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・消費材のクレーム0目標
- ・衛生管理の維持向上（製造工程内の殺菌方法、洗浄方法の変更徹底）・・・消費材の細菌自主検査の継続
- ・原魚の安定仕入

<自主的努力項目記入書式>

提携先	神奈川県漁業協同組合連合会	記入日	22. 9. 28
登録消費材名	めばちまぐろ		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・消費材のクレーム事故0目標
- ・安定した原魚の仕入努力

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・消費材クレーム事故0件
- ・原魚は、国内産限定で対応できています。が今後は、日本船の減船が進む中で国内産の原魚の量・価格が課題となりつつあります。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・消費材のクレーム0目標
- ・衛生管理の維持向上・・・細菌自主検査の継続
- ・原魚の安定仕入と情報入手努力

<自主的努力項目記入書式>

提携先	神奈川県漁業協同組合連合会	記入日	22. 9. 28
登録消費材名	めばちまぐろ中トロ・赤身		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・消費材のクレーム事故0目標
- ・安定した原魚の仕入努力
- ・規格の厳守（中トロ90g以上）

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・消費材クレーム事故0件。
- ・原魚は、国内産限定で対応できています。が今後は、日本船の減船が進む中で国内産の原魚の量・価格が課題となりつつあります。
- ・規格の厳守は、計量時まず、中トロ90g以上計量後赤身を計量する手順の徹底を図った。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・消費材のクレーム0目標
- ・衛生管理の維持向上・・・細菌自主検査の継続
- ・原魚の安定仕入と情報入手努力
- ・規格の厳守

<自主的努力項目記入書式>

提携先	神奈川県漁業協同組合連合会	記入日	22. 9. 28
登録消費材名	めかじき切り身4切		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・消費材のクレーム事故0目標
- ・安定した原魚の仕入努力

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・消費材クレーム事故1件 包材のシール不良を発生させてしまいました。
- ・原魚は、台湾船も承認されていますが基本は、国内産対応努力してきましたが今後は日本船の減船が進む中で国内産中心対応は、厳しくなってきます。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・消費材のクレーム0目標
- ・衛生管理の維持向上・・・細菌自主検査の継続
- ・原魚の安定仕入と情報入手努力

<自主的努力項目記入書式>

提携先	神奈川県漁業協同組合連合会	記入日	22. 9. 28
登録消費材名	まかじき切り身4切		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・消費材のクレーム事故0目標
- ・安定した原魚の仕入努力

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・消費材クレーム事故で品質不良を発生させてしまいました。
- ・原魚は、不安定魚種でもあり、厳しい状況ですが、随時仕入在庫し対応しております。
- ・量確保のためにどうしても価格が上昇してしまい採算面が厳しくなりつつあります。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・消費材のクレーム0目標（品質管理の強化）
- ・衛生管理の維持向上・・・細菌自主検査の継続
- ・原魚の安定仕入と情報入手努力

<自主的努力項目記入書式>

提携先	神奈川県漁業協同組合連合会	記入日	22. 9. 28
登録消費材名	金目鯛切身		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・消費材のクレーム事故0目標
- ・安定した原魚の仕入努力

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・昨年に続き、衛生指導強化のもと、事故件数の減少に努力してまいりました。その結果、事故がほとんどなくなりました。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・衛生管理、品質管理に重点をおき、引き続き事故ゼロを基本に努力してまいります。
- ・鮮度を保持したまま加工処理ができるよう効率よく作業できるように努力してまいります。
- ・海域（漁場）の範囲を拡げ、大量生産、安定供給を目指したい。